

ウィークリーレポート

2018年3月12日

2018年3月12日号

■ 主要指標の動き

	先週末	騰落率			
		3/9	1週間	1カ月	3カ月
株式関連	日経平均株価	21,469.20	1.36%	0.40%	▲5.88%
	TOPIX	1,715.48	0.42%	▲0.95%	▲4.89%
	JPX日経インデックス400	15,170.60	0.60%	▲1.12%	▲5.14%
	NYダウ(米)	25,335.74	3.25%	4.73%	4.14%
	S&P500(米)	2,786.57	3.54%	6.38%	5.09%
	FTSE100(英)	7,224.51	2.19%	1.86%	▲2.29%
	DAX(ドイツ)	12,346.68	3.63%	1.98%	▲6.14%
	香港 ハンセンH株	12,431.20	1.86%	4.45%	10.11%
	中国 上海総合	3,307.17	1.62%	5.67%	0.52%
	インド ムンバイSENSEX	33,307.14	▲2.17%	▲2.05%	0.17%
	ブラジル ポベスバ	86,371.41	0.71%	6.76%	18.75%
	債券関連	日本10年国債利回り	0.045%	▲0.020	▲0.025
米国10年国債利回り		2.894%	0.030	0.043	0.518
ドイツ10年国債利回り		0.648%	▲0.003	▲0.097	0.341
米国ハイイールド債券		383.39	0.33%	0.66%	▲0.56%
その他	東証REIT指数	1,658.51	▲0.94%	▲0.35%	▲0.09%
	S&P先進国REIT指数	245.02	2.59%	2.07%	▲7.08%
	S&P香港REIT指数	392.18	▲1.66%	3.45%	▲3.14%
	S&PシンガポールREIT指数	335.94	0.68%	2.04%	0.00%
	ブルームバーグ商品指数	87.95	▲0.22%	2.70%	4.69%
	NY金先物	1,324.00	0.05%	0.63%	6.06%
	アレリアンMLPインデックス	1,176.93	0.79%	▲2.57%	0.35%

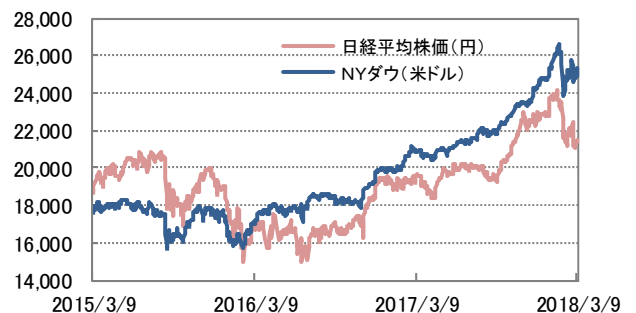
	先週末	変化率		
		3/9	1週間	1カ月
米ドル	106.73	0.42%	▲1.97%	▲5.79%
ユーロ	131.38	0.73%	▲1.54%	▲1.44%
英ポンド	147.33	0.60%	▲2.85%	▲3.43%
豪ドル	83.12	0.65%	▲1.85%	▲2.29%
カナダ・ドル	82.74	▲0.18%	▲4.21%	▲6.07%
ノルウェー・クローネ	13.61	0.29%	▲1.02%	0.00%
ブラジル・リアル	32.68	0.03%	▲1.33%	▲4.97%
香港ドル	13.61	0.22%	▲2.23%	▲6.20%
シンガポール・ドル	80.97	0.62%	▲0.98%	▲3.32%
中国・人民元	16.83	0.72%	▲2.15%	▲1.64%
インド・ルピー	1.65	0.61%	▲3.51%	▲6.78%
インドネシア・ルピア	0.78	0.00%	▲2.50%	▲7.14%
トルコ・リラ	27.91	0.00%	▲2.00%	▲4.78%
南アフリカ・ランド	8.98	0.11%	0.11%	8.72%
メキシコ・ペソ	5.73	1.60%	▲0.69%	▲4.18%

※債券の騰落率は利回りの変化幅  
 ※米国ハイイールド債券はICE BofAメリルリンチ・US・ハイイールド・BB-B・インデックス  
 ※東証REIT指数は配当なし  
 ※S&P先進国REIT指数は除く日本、米ドルベース、配当なし  
 ※S&P香港REIT指数、S&PシンガポールREIT指数は米ドルベース、配当なし  
 ※NY金先物は1トロイオンス当たりの米ドル建価格  
 ※アレリアンMLPインデックスは米ドルベース、配当込み  
 ※インドネシア・ルピアは100通貨単位での表示

■ 株式市場

日経平均株価は上昇。米国株式の上昇や円高・米ドル安の一服を背景に反発した。週末は米朝首脳会談実施との報道で一段高となったが、上値では戻り待ちの売りに押された。NYダウは上昇。米政権による保護主義的姿勢の強まりが嫌気されたが、関税引き上げの対象国が限定的となるとの報道から市場心理が改善した。週末は2月の米雇用統計で雇用者数が大幅に増加した一方で賃金上昇率が鈍化したことから、2月末以来となる25,000米ドル台を回復した。

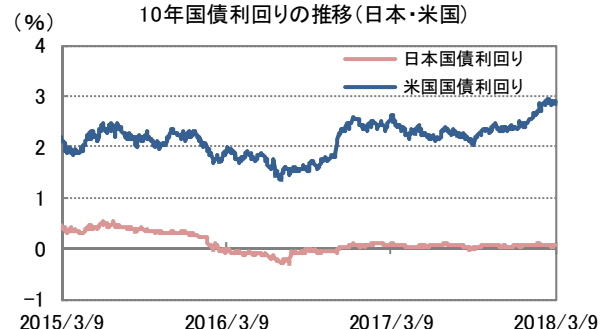
日経平均株価とNYダウの推移



■ 債券市場

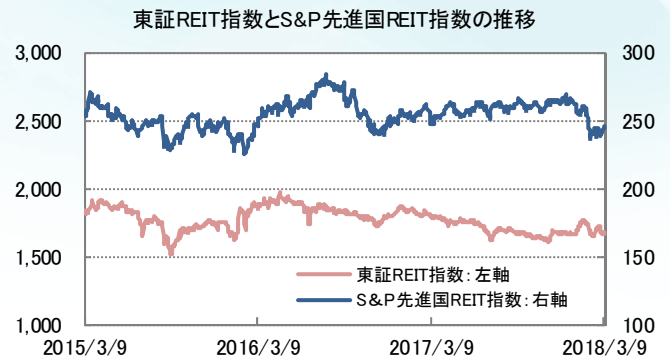
日本10年国債利回りは低下(価格は上昇)。日銀が早期に金融政策の正常化に踏み出すとの思惑が後退した。米国10年国債利回りは上昇(価格は下落)。米国株式の反発や北朝鮮情勢に対する警戒感が後退したことを背景に米国国債への売りが先行した。週末は2月の米雇用統計で雇用者数が大幅に増加したことで米景気の拡大観測が強まったことも売り材料となった。

10年国債利回りの推移(日本・米国)



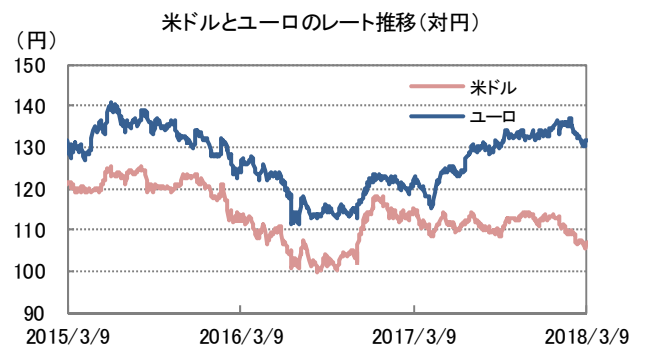
## ■ その他の資産

国内REIT市場は2週連続の下落。  
海外REIT市場は3週ぶりに上昇。  
原油先物市場(WTI)は上昇。米国内の増産基調が警戒されたが、2月の米雇用統計の改善を受けて先行きの需要回復への期待が高まった。  
金先物は上昇。米利上げ加速への警戒感が後退した。



## ■ 外国為替市場

米ドル/円は上昇。米政権による保護主義的姿勢の強まりから米景気の先行き不透明感が意識され円買い・米ドル売りの動きが先行した。その後は、米国の関税引き上げの対象国が限定的となるとの報道や米朝首脳会談実施との報道を受けて、円売り・米ドル買いが優勢となった。週末の海外市場では、2月の米雇用統計の内容から米利上げ加速への警戒感が後退し米国株式が大幅上昇となり、米ドルへの買いが強まった。  
ユーロ/円も上昇。



## ■ 主要経済指標

### 【国内】

実質GDP(国内総生産)成長率(2017年10-12月期、2次速報値)・・・前期比年率+1.6%、前回発表の同+0.5%から上方修正。

### 【海外】

#### <米国>

ISM(米供給管理協会)非製造業景況指数(2月)・・・前月から▲0.4ポイントの59.5。内訳の雇用指数が低下。

雇用統計(2月)・・・非農業部門雇用者数は前月から+31.3万人の大幅増加。失業率は5カ月連続で横ばいの4.1%。

## ■ 今週の焦点

### 【国内】

3月14日に1月の機械受注が発表されます。

### 【海外】

米国では3月13日に消費者物価指数、14日に小売売上高、16日に住宅着工件数といずれも2月分の指標が発表されます。

中国では14日に1-2月累計分の主要経済指標が発表されます。

(信頼できると判断したデータを基に三井住友トラスト・アセットマネジメント作成)

#### 【ご留意事項】

- 当資料は三井住友トラスト・アセットマネジメントが投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- ご購入のお申込みの際は最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替変動リスクを伴います。)に投資しますので基準価額は変動します。したがって、投資元本や利回りが保証されるものではありません。ファンドの運用による損益は全て投資者の皆様へ帰属します。
- 投資信託は預貯金や保険契約とは異なり預金保険機構および保険契約者保護機構等の保護の対象ではありません。また、証券会社以外でご購入いただいた場合は、投資者保護基金の保護の対象ではありません。
- 当資料は信頼できると判断した各種情報等に基づき作成していますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、今後予告なく変更される場合があります。
- 当資料中の図表、数値、その他データについては、過去のデータに基づき作成したものであり、将来の成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 当資料で使用している各指数に関する著作権等の知的財産権、その他の一切の権利はそれぞれの指数の開発元もしくは公表元に帰属します。